



Hewlett Packard
Enterprise

HP Propel

ソフトウェアバージョン: 2.10

リリースノート

目次

ご注意.....	2
はじめに.....	3
本リリースの新機能.....	4
既知の問題、制限事項、回避方法.....	6
本リリースで解決された問題.....	9
よくある質問.....	10
サポート.....	12

ドキュメントリリース日: 2015 年 12 月

ソフトウェアリリース日: 2015 年 12 月

ご注意

保証

Hewlett Packard Enterprise 製品、またはサービスの保証は、当該製品、およびサービスに付随する明示的な保証文によってのみ規定されるものとします。ここでの記載は、追加保証を提供するものではありません。ここに含まれる技術的、編集上の誤り、または欠如について、HPE はいかなる責任も負いません。ここに記載する情報は、予告なしに変更されることがあります。

権利の制限

機密性のあるコンピューターソフトウェアです。これらを所有、使用、または複製するには、Hewlett Packard Enterprise からの有効な使用許諾が必要です。商用コンピューターソフトウェア、コンピューターソフトウェアに関する文書類、および商用アイテムの技術データは、FAR12.211 および 12.212 の規定に従い、ベンダーの標準商用ライセンスに基づいて米国政府に使用許諾が付与されます。

著作権について

© Copyright 2015 Hewlett Packard Enterprise Development Company L.P

商標について

Adobe®は、Adobe Systems Incorporated (アドビシステムズ社) の登録商標です。

Microsoft®および Windows®は、米国における Microsoft Corporation の登録商標です。

Oracle および Java は、Oracle Corporation およびその関連会社の登録商標です。

UNIX®は、The Open Group の登録商標です。

RED HAT READY™ロゴと RED HAT CERTIFIED PARTNER™ロゴは、Red Hat, Inc の商標です。

OpenStack のワードマークおよび Square O Design は、単独でも両方でも、OpenStack Foundation の米国およびその他の国における登録商標であり、OpenStack Foundation の許可を得て使用されています。

ドキュメントの更新情報

このマニュアルの表紙には、以下の識別情報が記載されています。

- ソフトウェアバージョンの番号は、ソフトウェアのバージョンを示します。
- ドキュメントリリース日は、ドキュメントが更新されるたびに変更されます。
- ソフトウェアリリース日は、このバージョンのソフトウェアのリリース期日を表します。

更新状況、およびご使用のドキュメントが最新版かどうかは、次の Web サイトにアクセスしてサインインまたは登録してください。

<https://softwaresupport.hp.com/group/softwaresupport>

ページ上部の検索機能を使用すると、ドキュメント、ホワイトペーパーなどの情報ソースを検索できます。カスタマーサポートサイトの使用方法の詳細については、次の URL にアクセスしてください。

https://softwaresupport.hp.com/documents/10180/14684/HP_Software_Customer_Support_Handbook/

適切な製品サポートサービスをお申し込みいただいたお客様は、更新版または最新版をご入手いただけます。詳細は、Hewlett Packard Enterprise の営業担当にお問い合わせください。

はじめに

このリリースノートでは、HP Propel 2.10 リリースで行われた変更内容について、マニュアルやオンラインヘルプには記載されていない重要な項目を説明します。

本バージョン

HP Propel は、複数のサービスプロバイダーでの単一のユーザーエクスペリエンス、容易な統合、迅速な導入を実現可能な、サービスブローカー向けの製品です。統合製品の詳細については、『HP Propel System and Software Support Matrix』を参照してください。

HP Propel 環境が優れたパフォーマンスと安定性を発揮できるように、次のタスクを完了してからインストールを開始してください。

- 各コンポーネント製品でサポートされるハードウェアとソフトウェアが、インストールの最小要件を満たしていることを確認します。
- 関連パッチとパッチリリースのホットフィックスが、コンポーネント製品に適用済みであることを確認します。
- リリースノートで、各コンポーネント製品に追加の変更内容や制限事項がないか確認します。

インストールノート

インストール要件については、『HP Propel System and Software Support Matrix』を参照してください。HP Propel のインストールと構成の手順については、『HP Propel Installation and Configuration Guide』を参照してください。

ドキュメント

HP Propel のドキュメントは、<https://softwaresupport.hp.com/group/softwaresupport> で入手できます。

このサイトを利用するには、サインインまたは登録が必要です。ページ上部の検索機能を使用すると、ドキュメント、ホワイトペーパーなどの情報ソースを検索できます。カスタマーサポートサイトの使用方法の詳細については、次の URL にアクセスしてください。

https://softwaresupport.hp.com/documents/10180/14684/HP_Software_Customer_Support_Handbook/

HP Propel のすべてのドキュメントの詳細と更新については、HP Propel ドキュメントリストを参照してください。

HP では、お客様により良いドキュメントを提供するように努めています。ドキュメントに関するコメントは、Propel_IJ@hpe.com までお寄せください。

本リリースの新機能

HP Propel 2.10 リリースでは、次の機能が新たに追加されています。

• IDOL 検索の機能拡張

– ユニバーサル検索:

- サービスカタログ、サポートチケット、ナレッジ記事をまとめて検索した結果が表示されます。
- 詳細検索ユースケース用にアプリケーション固有の検索と統合できます。

– 詳細アプリケーション検索バーとフィルター:

- HP Propel 全体で、一貫性があり統一された検索ナビゲーションとフィルターが提供されます。
- 階層型のタグとカテゴリを持つ検索フィルターを使用できます。

• サブスクリプションアクション

- ストレージアタッチアクションでの利用可能なサーバーの取得など、動的データソースを使用したサービスライフサイクル（インスタンス）アクション。
- 複数ノードでサポートされるサービスライフサイクルアクション。

• 新しい外部価格設定

- 外部価格設定エンジンを通じて、複雑な価格設定方式がサポートされます。
- 複雑な価格設定の例としては、クラウドユースケースに対応したカスタマーまたはデータセンターごとに異なる割引などがあります。
- 外部価格設定エンジンから抽出された価格設定は、ショッピング中に3つの異なるタイミングで表示されます。

• 自分のサービスとサポートチケット間のスマートリンク

- 自分のサービスとサポートチケット間のリンクを構成できます。
- サブスクライブしている自分のサービスに基づいて、コンテキスト認識サポートチケットを作成します。
- サブスクライブしている自分のサービスに基づいて、サポートチケット属性が自動的に入力されます。

• サポートチケットの機能拡張

- 階層型カテゴリごとにサポートカタログを参照します。
- HP Propel ポータル外で作成されたサポートチケットを集約します。
- 組織またはテナントごとに複数のサポートチケットシステムを集約および実行します。

• 要求（ショッピング）での双方向通信

- ショッピング要求（サポートチケット要求に類似）において、ユーザーとサービスデスク間で双方向通信機能を提供します。
- ユーザーは、新しいサポートチケットを作成する代わりに、フルフィルメント要求フォームからサービスデスクと対話できます。

• 動的条件の改善

- 現在の動的条件機能を拡張して、バックエンドの動的クエリ入力用に HP Service Manager 固有のシステム変数を含められます。
- HP Service Exchange 集約は、HP SM の式を HP Propel の式に変換します。

• 失敗したフルフィルメント要求の再試行

- 失敗したフルフィルメント要求を再送信できます。
- フルフィルメントエンジン（サプライヤー）が一時的にダウンした場合に備えて、フルフィルメント要求の自動再送信を構成できます。
- 失敗したフルフィルメント要求を管理者が再送信または削除できます。

- **システムデータの移行**

- 構成およびシステムデータを、既存のインスタンスから最新バージョンの HP Propel を実行している新しいインスタンスに移行できます。
- システムデータには、カタログと ACL、承認ポリシー、カタログアイテム、サブスクリプション、要求が含まれます。
- システムデータを移行するための、ドキュメント、ガイドライン、移行スクリプトが揃っています。

- **バグの修正**

既知の問題、制限事項、回避方法

CR QCCR1D194496 - ソース SM で作成したインシデントがターゲット SAW のインシデントと重複する

問題	HP Service Manager (HP SM) のインシデントに新しいアクティビティラインがあり、インシデントがHP Service Anywhere (HP SAW) にリンクされていると、HP SAWでインシデントが重複して作成されます。
原因	製品の不具合です。
回避方法	インシデントは、HP SMからHP SAWに割り当てます。アクティビティラインは追加しません。アクティビティラインは、インシデントをHP SAWにリンクした後で追加できます。これは、HP SMの [Case Exchange] タブで検証できます。

CR QCCR1D204702 - Propel アプライアンス内のパスワードに一貫性がない

問題	HP Propel のインストールを使用する際に、一部のデフォルトパスワードは更新されていますが、一部のデフォルトパスワードは以前のリリースと同じです。たとえば、デフォルトの root パスワードは、現在の日時の年と一致するように更新されています。ただし、他のデフォルトキーストアおよびデータベースのパスワードの多くは、1.xx リリースと同じままです。
原因	製品の不具合です。
回避方法	更新後のデフォルトパスワードが使用できない場合は、旧リリースのパスワードを使用してください。

CR QCCR1D211128 - アンインストール/再インストール後にサービスが起動しない

問題	HP Propel のインストールが失敗した後に、 <code>setup.sh purge</code> を実行し、続いて <code>setup.sh install</code> で再インストールすると、特定のプロセスが正しく再起動しない可能性があります。
原因	HP Propel のインストールで <code>propel</code> ユーザーが作成されますが、 <code>purge</code> でこのユーザーが削除されます。初期ユーザーが作成および所有したファイルは、再作成された <code>propel</code> ユーザーが読み取ることはできません。これにより、一部のマイクロサービスに対してプロセスを開始できなくなります。
回避方法	<code>find</code> ユーティリティを使用して、孤立したファイルを検索します。通常、これらのファイルは所有者 <code>1000</code> 、 <code>1001</code> として表示されます。ファイルを削除するか、 <code>chown</code> コマンド (<code>propel</code> ユーザーに対して) を使用して、この問題を解決できます。

CR QCCR1D214594 - Propel の再起動が失敗する

問題	propel stop コマンドの実行後に、/var/run/propel 内の一部の PID ファイルが削除されません。これにより、propel start コマンドの実行時に、一部の HP Propel サービスが起動しなくなります。
原因	製品の不具合です。
回避方法	propel start コマンドを実行する前に、再度 propel stop コマンドを実行します。

CR QCCR1D217150 - 認証フォームで、RTL 言語の入力フィールドが正しく表示されない

問題	ID 管理アプリケーションの [認証] ダイアログで、RTL 言語（ヘブライ語やアラビア語など）の入力フィールドが正しく表示されません。
原因	製品の不具合です。
回避方法	ID 管理アプリケーションを使用して認証を構成する場合は、英語など、左から右に表記する言語を使用します。

CR QCCR1D217255 - ポータルのカタログリストビューに空きスペースがある

問題	HP ポータルのカタログリストビューに空きスペースが表示されます。カタログアイテムの行が（スペース数文字分）右側にシフトして表示され、カタログアイテムの場所に空白が表示されます。
原因	製品の不具合です。
回避方法	同じユーザーに、価格の有無が混在しているカタログアイテムを発行しないでください。無料のカタログアイテムを価格ありアイテムとともに発行する必要がある場合、（無料のカタログアイテムで）価格を無効にするのではなく、価格をゼロに設定します。

CR QCCR1D217291 - 検索結果からアクセスすると、[サポートの要求] ヘッダーに問題が発生する

問題	[サポートの要求] ビューに移動すると、ヘッダーに未翻訳のロケールキーが表示されることがあります。
原因	製品の不具合です。
回避方法	[サポートの要求] ビューを更新します。

CR QCCR1D217628 - 2.10 OVA- mpp サービスの起動が失敗する

問題	製品のスタートアップ中に、MPP プロセス（ナレッジ管理）が PID ファイルを正しく更新できず、スタートアップで正常な起動を検出できません。
原因	製品の不具合です。
回避方法	MPP が正常に起動するように、mpp（または HP Propel）のスタートアップを妨げず、デフォルトのタイムアウト（5 分）を許可してください。

CR QCCR1D217632、CR QCCR1D217676 - 新しいサービス要求やサポート要求に即座にコメントを追加すると、SM および SAW の両方で FTL に失敗する

問題	サポート要求またはサービス要求の作成直後にコメントを追加すると、コメントは HP Propel から HP Service Manager または HP Service Anywhere に伝達されません。
原因	製品の不具合（タイミングの問題）です。
回避方法	チケットの作成後、約 10 秒間待機してから、コメントを追加してください。

CR QCCR1D217720 - XHR のジャンプスタート: 413 Payload Too Large

問題	API 呼び出しで「413 Payload too Large」エラーメッセージが返され、これにより、データが失われるか青色のエラー画面が表示されます。
原因	ブラウザの Cookie が大きすぎます。
回避方法	ブラウザの Cookie をクリアします。

CR QCCR1D217775 - カート内に同じアイテムがあるときに [今すぐオーダー] を実行すると、アイテムではなくカートの内容がオーダーされる

問題	オーダーの作成時に、[チェックアウト] および [オーダーの確認] ビューに間違った価格が表示されることがあります。
原因	製品の不具合です。
回避方法	間違った価格が表示されても、オーダーには正しい価格が設定されています。次のオプションが使用できます。 <ul style="list-style-type: none">間違った価格を無視して、オーダーを送信します。後で、オーダーの詳細で正しい価格を確認できます。ページを再読み込みして、再度オーダーを作成します。ページを再読み込みしてオーダーを作成しても間違った価格が解決されない場合は、カートのすべてのアイテムを削除してから、ページを再読み込みして、再度オーダーを作成します。

本リリースで解決された問題

前リリース (2.01) の HP Propel リリースノートでは次の問題が記載されていましたが、本リリースの HP Propel では解決済みです。

CR QCCR1D204742

HP Propel の初期設定で、ナレッジ管理 (KM) とチケット管理 (TM) 情報を `/opt/hp/propel-install/setup.properties` ファイルで設定しないと、HP Propel Portal でエラーが発生し、KM/TM マイクロサービスログファイル (`/opt/hp/propel/msvc/logs/server.log`) にわかりにくいメッセージが記録される。

CR QCCR1D210710

[ライセンス管理] ビューのコンテキスト依存ヘルプが、ローカライズ対象の言語で表示されない。

CR QCCR1D212757

HP Propel のインストール中に `propel start` コマンドを実行すると、`httpd` サービスに関する次のエラーメッセージが表示される: `Job for httpd.service failed`

よくある質問

HP Propel と統合システムで共通の ID

質問 HP Propel で共通タスク（チケット発行、ショッピングなど）の実行中、不明ユーザーに関するエラーが HP Propel のログファイルに記録されることがあります。

回答 この問題は、HP SM など、独自のユーザー管理機能を備えたシステムで発生することがあります。これらのユーザーが、HP Propel で使用する LDAP サーバーでのユーザー設定と異なる可能性があります。HP は、すべての統合システムが HP Propel と同じ LDAP サーバーを共有することを推奨しています。共有しない場合は、HP Propel システムと統合システムの両方でユーザーの名前を同じにしてください。

HP Propel のダウンロードファイル

質問 HP SSO サイト (<https://softwaresupport.hp.com>) からは、どのような種類の HP Propel ファイルをダウンロードできますか？

回答

- README ファイル。
- HP Propel OVA ファイル。
- 圧縮ファイル (propel-2_10-osrb.tar)。これには必要なソースファイル、および HP Propel で使用されるオープンソースライブラリに関連する使用許諾契約書が含まれています。関連する使用許諾契約書によりソースの配布が求められます。

ナレッジ管理のアイコン

質問 HP SM の記事投票アイコンは、ブラウザーごとに KM での表示が異なり、HP Propel で機能しません。

回答 HP SM では、表示するアイコンを設定できます。HP Propel では設定できません。

デフォルトの HP SM 記事テンプレートを変更することで、アイコンを削除できます。

1. HP SM 管理コンソールにログインします。
2. ナレッジ/文書タイプにアクセスします。
3. 文書タイプごとにデフォルトビューを開き、HTML テンプレートから 3 つのアイコンを削除します。

集約の追加 - displayName 列に関するクエリフィルターの問題

質問 HP Service Manager サプライヤー用の集約を追加し、[クエリフィルター] フィールドに displayName 値を指定しても、カタログアイテムの正しいセットが集約に追加されません。

回答 これは、displayName 列に関する HP Service Manager の問題です。この問題を解決する方法については、『HP Propel 2.10 Administration Guide』を参照してください。

ローカライズされたオンラインヘルプ

質問	HP Propel のオンラインヘルプはどの言語にローカライズされていますか？
回答	HP Propel オンラインヘルプは、ドイツ語、フランス語、日本語、スペイン語、韓国語、ポルトガル語（ブラジル語）、ロシア語、簡体字中国語版が用意されています。

サポート

Hewlett Packard Enterprise ソフトウェアサポートオンライン Web サイトを参照してください。 <https://softwaresupport.hp.com/>

このサイトでは、HPE のお客様窓口のほか、HPE ソフトウェアが提供する製品、サービス、およびサポートに関する詳細情報をご覧いただけます。

HPE ソフトウェアオンラインではセルフソルブ機能を提供しています。お客様のビジネスを管理するのに必要な対話型の技術サポートツールに、素早く効率的にアクセスできます。HPE ソフトウェアサポートの Web サイトでは、次のようなことができます。

- 関心のあるナレッジドキュメントの検索
- サポートケースの登録とエンハンスメント要求のトラッキング
- ソフトウェアパッチのダウンロード
- サポート契約の管理
- HPE サポート窓口の検索
- 利用可能なサービスに関する情報の閲覧
- 他のソフトウェアカスタマーとの意見交換
- ソフトウェアトレーニングの検索と登録

カスタマーサポートサイトの使用方法の詳細については、次の URL にアクセスしてください。

https://softwaresupport.hp.com/documents/10180/14684/HP_Software_Customer_Support_Handbook/

一部を除き、サポートのご利用には、HP Passport ユーザーとしてご登録の上、サインインしていただく必要があります。また、多くのサポートのご利用には、サポート契約が必要です。サポートアクセスレベルの詳細情報については、次の URL を参照してください。

http://h20230.www2.hp.com/new_access_levels.jsp

HP Passport ID を登録するには、次の Web サイトにアクセスしてください。

<http://h20229.www2.hp.com/passport-registration.html>

詳細については以下を参照してください。

hpe.com/software/propel



HP からの最新情報の配信登録

© Copyright 2015 Hewlett Packard Enterprise Development LP. ここに記載する情報は、予告なしに変更されることがあります。HPE 製品、またはサービスの保証は、当該製品、およびサービスに付随する明示的な保証文によってのみ規定されるものとします。ここでの記載は、追加保証を提供するものではありません。ここに含まれる技術的、編集上の誤り、または欠如について、HPE はいかなる責任も負いません。

権利の制限・機密性のあるコンピューターソフトウェアです。これらを所有、使用、または複製するには、Hewlett Packard Enterprise からの有効な使用許諾が必要です。商用コンピューターソフトウェア、コンピューターソフトウェアに関する文書類、および商用アイテムの技術データは、FAR12.211 および 12.212 の規定に従い、ベンダーの標準商用ライセンスに基づいて米国政府に使用許諾が付与されます。

Adobe®は、Adobe Systems Incorporated (アドビシステムズ社) の登録商標です。Microsoft®および Windows®は、米国における Microsoft Corporation の登録商標です。Oracle および Java は、Oracle Corporation およびその関連会社の登録商標です。UNIX®は、The Open Group の登録商標です。RED HAT READY™ロゴと RED HAT CERTIFIED PARTNER™ロゴは、Red Hat, Inc の商標です。OpenStack のワードマークおよび Square O Design は、単独でも両方でも、OpenStack Foundation の米国およびその他の国における商標または登録商標であり、OpenStack Foundation の許可を得て使用されています。

